

「区画整理と街づくりフォーラム2024」 開催案内



「区画整理と街づくりフォーラム(以下「フォーラム」といいます。)」は、土地区画整理手法の活用による街づくりに関して、土地区画整理事業や街づくりに関わっておられる方々による日頃の研究成果等の発表を通じて多様な技術・ノウハウを相互に伝達するとともに、講演やパネルディスカッション等により土地区画整理事業や街づくりに関する最新の情報を共有するほか、土地区画整理事業や街づくりに係わる皆様の交流の場とすることを目的に、2年に1回開催しているものです。

区画整理や街づくりに関係される方、興味をお持ちの方々の奮ってのご参加をお待ちしております。また、都市計画CPDの取得もできます。

区画整理と街づくりフォーラムの概要

(1) 開催日 2024年10月23日(水)～10月24日(木)

(2) 場所 日本教育会館

住所 : 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
電話 : 03-3230-2831 (会館事務局)



(3) 参加方式

①リアル参加

日本教育会館でリアル参加する。また、色々な分科会発表をご覧になりたい方や当日の講演を再度視聴したい方は、フォーラム終了後に録画のWEB配信もご利用になれます。

②WEB参加

当日ご来場が難しい方は、フォーラム終了後に録画のWEB配信をご覧いただけます。

(4) テーマ

“区画整理とデジタル・トランスフォーメーション(DX)”
～事前防災・合意形成からエリアマネジメントまで～

豊かで多様な暮らし方を支える「人間中心のまちづくり」の実現のため、まちづくり分野でのデジタル技術の活用が進められている。

区画整理においても合意形成のために、将来の街並み・景観のVR動画を用いるなど、デジタルツールの活用が増えている。

また、古い区画整理地区の換地確定図と道路管理者の道路区域線の座標値を結合させて、土地境界点の公共座標(デジタル)化を行い、事前防災に役立てる取組も行われている。

さらに、整理後の都市インフラ等のDX化は、施設の維持管理や地域の価値向上を目指すエリアマネジメントへの活用にも期待されている。

(5) 主催者等

主催者

区画整理と街づくりフォーラム実行委員会(7団体)

全国土地区画整理事業推進協議会

市街地整備促進協議会

公益財団法人 区画整理促進機構

一般社団法人 全日本土地区画整理士会

公益財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター

独立行政法人 都市再生機構

公益社団法人 街づくり区画整理協会

共催者

公益財団法人 東京都都市づくり公社

後援

国土交通省(予定)

(6) 参加費(1名)

[分科会・講演等]…… 一般 8,000円(リアル参加、WEB参加:同額)・学生 無料
[意見交換会]…… 無料 (※申込みが必要)

プログラム

●2024年10月23日(水)

分科会 (8階「805+806」「801+802」「803+804」会議室)

時間	内容	備考
12:15～	受付	1階ロビー
13:00～13:05	座長・委員の紹介及びシステム説明	8階会議室
13:05～17:25	分科会(第1～第3)	16:50～招待論文発表
17:25～17:40	9階 喜山倶楽部「平安」へ移動	

優秀論文表彰式及び意見交換会 (9階 喜山倶楽部「平安」)

17時40分から、9階 喜山倶楽部「平安」会議室にて、優秀論文表彰式を行います。

表彰式閉会后、18時00分から意見交換会(立食形式)を開催致します。

主催・後援団体を交えて和やかな意見交換の機会にしたいと思いますので、是非ご参加ください。

(事前申込みが必要です。フォーラム申込み時に参加・不参加をご登録ください。)

●2024年10月24日(木)

基調講演等 (3階「一ツ橋ホール」)

時間	内容
9:15～	受付(前日出席されなかった方のみ)
9:50～10:00	開会挨拶
10:00～10:50	基調講演 国土交通省大臣官房技術審議官(都市局担当)
11:00～11:50	特別講演 出口 敦 東京大学 執行役・副学長 大学院新領域創成科学研究科 教授
11:50～13:00	お昼休み(昼食は各自にて)
13:00～15:00	<p>パネルディスカッション「区画整理とデジタル・トランスフォーメーション(DX)」</p> <p>コーディネーター：岸井 隆幸 一般財団法人 計量計画研究所 代表理事 政策研究大学院大学 客員教授</p> <p>パネリスト：中村 英夫 日本大学 理工学部 土木工学科 教授 尾植 正順 大阪市 都市整備局長 松村 若菜 日本電信電話株式会社 研究開発マーケティング本部 担当部長</p>
15:00	閉会
15:15～15:45	(公社)街づくり区画整理協会 会長賞・功労賞の表彰式



【3階 一ツ橋ホール】

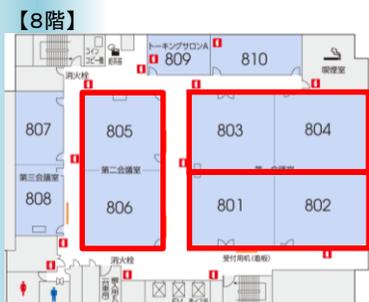
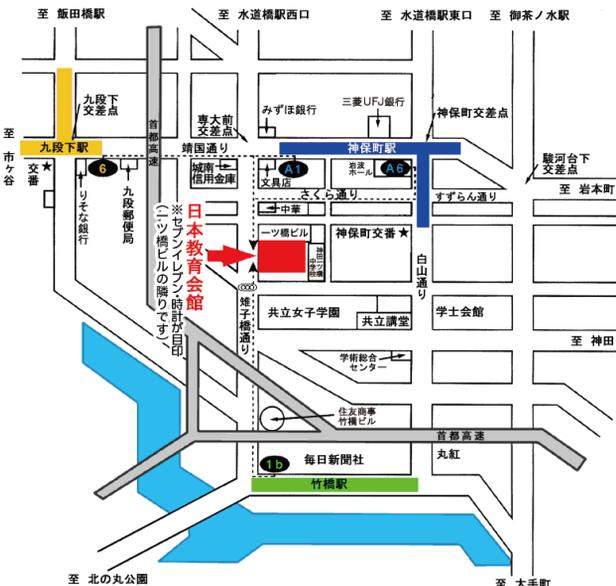
注1) 時間配分、内容については変更することがあります。 定員: 来場参加 約400名

日本教育会館 案内

住所: 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
電話: 03-3230-2831(会館事務局)

【最寄駅】

東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線
神保町駅(出口A1) 徒歩3分



分科会の構成

今回のフォーラムでは、以下のように3つの分科会を設けて論文の発表を行っていただく予定です。各分科会では、応募いただいた論文の中から審査のうえ、分科会ごとに5編程度の論文を発表していただく予定です。また、応募論文の発表の後に、招待論文1編の発表を予定しております。各分科会の発表予定の論文タイトル等は、フォーラムホームページにおいて事前にお知らせします。

区分	テーマ	内容
第1分科会	区画整理に関連した街づくり全般の分野	<p>◇ 区画整理に関連した街づくり全般</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民満足度の向上に向けたスマートシティの構築の取組み（まちづくりDX） グリーン化や脱炭素に向けたまちづくりの取組み（まちづくりGX） 国際競争力強化、地方都市再生、都市のスポンジ化対策、脱炭素まちづくり、サステイナブルシティ、観光まちづくり、ウォーカブルなまちづくりなど国の重点施策に関する取組み 立地適正化計画に基づく街なかへの都市機能の移転集約などコンパクト・プラス・ネットワークの実現に向けた取組み 立地適正化計画に基づく居住の安全確保の取組み 都市の活性化に向けた独自の戦略や工夫 街づくり計画の実現に向けた面的整備事業の活用、事業手法の組合せ（土地と建物の一体的整備等） 街づくり計画の実現に向けた公民連携に関する取組み 区画整理の計画段階から事業中、完成後にわたるエリアマネジメントによる街づくり など
		<p><招待論文> これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点「品川駅エリア」の都市再生プロジェクトに係るURの取り組みについて</p>
第2分科会	区画整理の計画、手法に関する分野	<p>◇ 主に事業手法・計画立案・事業推進等に係る創意工夫</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> 震災復興や事前復興等の都市防災に資する区画整理等面的事業に関する検討 長期未着手地区、事業長期化に対する区域変更などの工夫 区画整理による災害に強い市街地形成 経営改善へ向けた事業区域変更や用途地域変更等の取組み 柔らかい区画整理による大街区化や敷地整理 立体換地、区画整理と再開発の一体的施行等の事業構築の工夫 CM方式・業務代行・民間事業者包括委託など民間事業者が参画して運営に取組む区画整理の事例 空間賑わい創出再編事業の取組み 小規模な区画整理の連鎖的实施 良好な景観形成など区画整理とあわせて行った街づくり 生産緑地法改正と区画整理の工夫 など
		<p><招待論文> 富山県射水市放生津地区の重点密集市街地対策</p>
第3分科会	区画整理の技術に関する分野	<p>◇ 主に経営改善・合意形成・換地・補償・工事等の技術的な創意工夫</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営改善への技術的な観点からの取組み 直接施行など施行者が積極的に実施する事業展開の工夫 デジタルツールを活用した合意形成の取組み 合意形成を円滑に進める工夫、トラブル事例と解決策 換地手法（申出換地、立体換地、創設換地など）、換地設計、土地評価（土壌汚染、地中障害物）などの区画整理技術の工夫 震災復興での換地・補償・工事などの技術的な創意工夫 スムーズな徴収清算事務や賦課金徴収事務など権利者対応の工夫 事業長期化に対する換地や工事見直しなどの促進策 保留地管理法人設立など土地利用促進策 など
		<p><招待論文> 浸水対策として宅地嵩上げを実施する土地区画整理事業～鹿児島市谷山第三地区土地区画整理事業の取り組み～</p>

- 注) 1. 応募いただいた論文は、分科会の構成上や内容によって、ご希望の分科会から変更いただく場合があります。
 2. 各分科会では、それぞれの発表の最後に質疑・討議を行いますので、発表者は討議への参加をお願いします。
 3. 論文発表者には、要望に応じて、論文発表者用の都市計画CPD(12ポイント)の発表証明書を発行することができます。(2日目の講演等にも参加すれば、合わせて20ポイントの都市計画CPDを取得することもできます。)
 4. 優秀な論文発表者には、表彰状及び副賞の授与を行います。

論文の募集

論文発表をお考えの方は、各分科会のテーマ、内容等を参考に発表する分科会を選定しご応募下さい。応募いただいた論文については、あらかじめ分科会ごとに審査会で審査を行い、分科会で発表していただく論文を選定いたします。また、当日は、分科会における発表内容（プレゼンテーション）を踏まえて特に優秀な論文若干編を選定し、分科会終了後に表彰いたします。

なお、発表いただく論文はすべて論文集に掲載し、当日皆様に配布いたします。

また、論文内容は、単なる事例報告にとどまらず、①事業上の課題（特に苦労した点）とその解決のための創意工夫、②今後の課題又は今後の展開等に向けた期待などを記載するようお願いいたします。

論文の申込

論文応募資格

- 論文応募の資格要件はありません。どなたでもご応募できます。
多様な分野から幅広く論文を応募していただくことを期待しています。
ただし、別途設置する論文審査委員会の審査の結果、訂正等をお願いする場合があります。

論文応募申込み

- ホームページの申込フォームからお申込み下さい。応募論文の要旨を200字程度で記入して下さい。
論文応募の申込締切り: 令和6年7月1日(月) 《論文提出の締切り: 8月23日(金)》
- 発表者及び補助者(1名)は参加費を無料とします(計2名のみ)。
- 論文発表者には、論文発表者用の都市計画CPD(12ポイント)の発表証明書を発行することができます。

発表用資料作成要領

- 提出論文はワード書式A4版4～6ページ、発表はパワーポイントを利用し、約30分程度を予定しています。
詳細は発表いただく方に別途お知らせいたします。
- 発表論文は分かりやすさを基本として、テーマに沿って作成していただくようお願いいたします。
- 作成いただきました論文の著作権は区画整理と街づくりフォーラム実行委員会に属します。

参加者募集

参加資格

- 参加の資格要件はありません。どなたでもご参加いただけます。

参加申込

- フォーラムホームページの申込フォームからお申込み下さい。FAXまたはメールをご活用の方は、ホームページから「参加申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXまたはメールでお申込み下さい。

HPアドレス: <https://www.ur-lr.or.jp/forum/>

- WEB参加のみ希望される方は、「WEB参加のみ 」欄にチェック()してください。
WEB参加のみの参加者には、後日の動画配信までに当日の配布資料を送付いたします。

参加申込締切: 令和6年10月11日(金) ⇒ 令和6年10月18日(金)

リアル参加については、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

- お申し込み後に、次の口座に参加費 8,000円/人(免税事業者のため消費税なし)をお振込み下さい。
- 振り込まれた参加費は、払い戻しいたしません。なお、振込手数料はご負担願います。

みずほ銀行 麹町支店 普通預金 口座番号 1729377

口座名義 区画整理と街づくりフォーラム実行委員会

※お振込みの際は、参加者が特定できるよう、団体名・参加者名をご入力ください。

※お振込みは、申込み後、お早めにお願致します。遅れる場合は、備考欄にその旨をご記入下さい。

- 9月下旬より、入金確認後、事務局から「参加票」をメールでお送りしますので、印刷の上、フォーラム当日 必ずご持参ください。参加票と引き換えに資料をお渡しします。(メール環境のない方は、下記へご相談下さい。)

論文発表及び参加される方への注意事項

- このフォーラムは都市計画CPDプログラムの認定を予定しています。
- 両日も昼食は用意しておりませんので、各自でお願いします。
- 開催案内は、フォーラムホームページにも掲載しております。



事務局

参加申し込み・お問い合わせ等は、下記にお願いします。

区画整理と街づくりフォーラム実行委員会事務局
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番32号 都市計画会館2階
公益社団法人 街づくり区画整理協会 担当: 柿崎(かきざき)

TEL 03-3262-2089 Fax 03-3262-5907

HPアドレス: <https://www.ur-lr.or.jp/forum/> e-mail: forum2024@ur-lr.or.jp